

管理者向け多言語サイト設定マニュアル

2025年6月

※本マニュアルで使用しているスクリーンショット画像は、変更されている場合があります。

(株) オープンソース・ワークショップ



OpenSource-WorkShop.jp

このマニュアルでは、管理者が多言語使用サイト（以下、「サイト」と略）を管理・設定する際の手順と、その注意点を記載しています。

※以下、例としてここでは「日本語」と「英語」で説明します。

以下に説明する項目を設定・修正する際には、「サイト管理」以上の権限を有するアカウントでログインしてください。

1. サイトにログインしましょう

通常は画面右上にログイン用のリンクボタンが表示されていますが、サイトの設定でタイトルバーが非表示になっている場合は、リンクボタンも表示されていません。

その場合は、<https://〇〇〇〇/login> にアクセスし、表示されたログインリンクからログインします。

※「<https://〇〇〇〇>」はサイトのURLです。



ログイン

ログインID

パスワード

ログイン状態を維持する。

[パスワードを忘れた場合。](#)

1. ログインIDとパスワードを入力します。
2. 通常は一定時間アクセスしていないと強制的にログアウトされますが、「ログイン状態を維持する。」にチェックを入れると、そのログイン状態を延ばすことができます。
3. IDとパスワードを入力したら、 を押下してログインします。

💡 Tips !

「パスワードを忘れた場合。」は、ログインしようとしているアカウントが、サイトにメールアドレスを登録しておく必要があります。

登録されていない場合はここを押下しても動作しないので、弊社までご連絡ください。

2. 多言語設定について

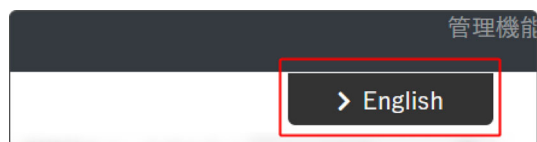
多言語設定機能をオンにすると、1つのサイト内で日本語のページと英語のページを共存させ、切り替えることができます。

つまり、HTMLのlang属性を切り替える（例：lang="ja"、lang="en"等）ことができるようになり、ウェブサイトの言語をブラウザや検索エンジンに伝えることができるようになるということです。

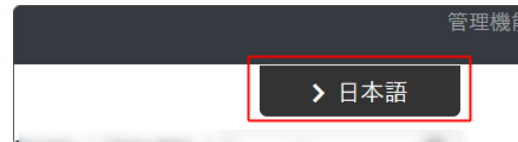
さらに、たとえば下図のように、画面右上などに「English」と「日本語」などの言語切替ボタンを設置してサイトの表示言語を簡単に切り替えられるように設定すると、さらに切替が容易になります。^{*注}

例)

日本語→英語



英語→日本語



※この例では切替ボタン用の画像を設置し、さらに画像に切替用のリンクタグを設定しています。

💡 Tips ! ^{*注} 切替ボタンの設置用HTMLタグ

固定記事を追加し、HTMLタグで以下のように設定すると切替リンクを表示することができます。また、上図の例のように、専用の画像を作成して画像にリンクを貼ると簡単に切替ができるようになります。

--- 例) 日本語TOPページのヘッダーエリアの固定記事に配置

```
<a href="/language/en/{{cc:permanent_link}}"><span class="icon">English</span></a>
```

--- 例) 英語TOPページのヘッダーエリアの固定記事に配置

```
<a href="/language/{{cc:permanent_link}}"><span class="icon">日本語</span></a>
```

以下の項目では、多言語切替サイトを管理するにあたり、管理メニューからの設定方法 及び サイト使用時の注意を記載します。

2-1. 多言語設定を使用できるように設定するには

サイトに多言語表示を使用するには、管理者メニューの「サイト管理」タブから設定します。



多言語設定を利用するには、ログイン後、管理者メニュー→サイト管理から設定します。



「サイト管理」を開き、そのタブの中にある「その他の設定」→「多言語設定」を押下します。

サイト基本設定 meta情報 レイアウト設定 カテゴリ設定 WYSIWYG設定 使用容量 その他設定 ▾

多言語設定の使用 ①

使用しない 使用する

言語 ②	URL ③	🗑️ ④
日本語	/	🗑️
英語	/en	🗑️

⑤

※「多言語」ですので、最低2種類の言語は登録する必要があります。

①	「使用する」にすると多言語設定が有効になります。
②	言語の名称を入力します。特に規定はありませんが、判別しやすい名称にしましょう。（ここで設定に使用する言語の種類に制限はありません。）
③	ページ作成時に固定URLを設定する際のURLの接頭辞になります。*注
④	設定した言語を削除する際に押下します。
⑤	設定を変更したら、「変更」を押下して確定します。

*注 URLの接頭辞について

新しくページを作成する時に、必ず「固定リンク」を設定します。① [固定リンク](#)

その際、固定リンクの一番最初に、日本語なら「/」、英語ページなら「/en」を設定します。

例)

日本語ページ：https://www.〇〇〇〇.jp/about

英語ページ：https://www.〇〇〇〇.jp/en/about

一部のプラグインでは「/en」を設定することで、自動的にアイコンのボタン名などが英語に置き換わります。この機能は「en」にした場合のみです。「english」などで設定した場合は置き換わりません。

2-2. 多言語設定時のメニュープラグインについて

大前提として、多言語設定を有効にしている時、サイト内に配置している各種のメニュープラグインに表示することができるページは、そのページに該当する言語のページしか表示されません。

また、その中でも設置されたメニュープラグインのエリアやメニュープラグインの設定によってもさらに細かく変わります。

例えば、日本語のページにおいては、メニュープラグインで英語のページを表示するように設定しても、日本語（固定URLが「/」から始まるページ）のページしか表示されません。

同様に、英語のページ内に設置したメニューに日本語のページを表示させるように指定しても、表示することができません。

以下、それぞれのエリアにおけるメニュープラグインの設定について説明します。

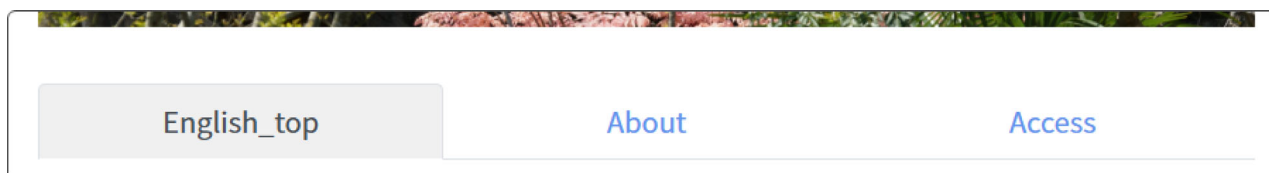
2-1-1. グローバルメニュー

グローバルメニューとは、ヘッダー部分に表示される横長のメニューです。日本語ページ・英語ページどちらも恣意的にメニューに表示させるページを設定することができます。

日本語ページ：



英語ページ：



設定はどちらの言語ページにおいても、歯車マーク➡ページ選択のタブから、ページの表示を「選択したもののみ」にし、表示させたいページにチェックを入れ、を押下して反映させます。

日本語ページ：

ページ選択 フレーム編集 フレーム削除

ページの表示

ページ管理の条件 選択したもののみ

ページの選択

home
 概要
 ブログ
 アクセス

英語ページ：

ページ選択 フレーム編集 フレーム削除

ページの表示

ページ管理の条件 選択したもののみ

ページの選択

English_top
 > Blog
 About
 Blog
 Access

💡 Tips !

ヘッダー画像やメニュープラグインのように、一部のプラグインでは複数のページや親子関係にあるページに同じように表示させることができます。

そのように設置されたプラグインは、基本的には配置された大元（親）のページで設定した表示をそのまま配下のページに同じ設定で表示させています。

それらの配下のページで、そのプラグインの設定変更を行うために歯車マーク（設定メニューボタン）を押下すると、下図のように「配置元のページではない」旨の注意書きが表示されます。

しかし、ここでも配置された大元（親）のページと同じように設定を変更することができます。

また、ここで変更した設定は、大元（親）のページ含め、そのプラグインが表示されている全てのページに影響します。

配置されたページと異なるページです。 ⓘ

ページ選択 フレーム編集 フレーム削除

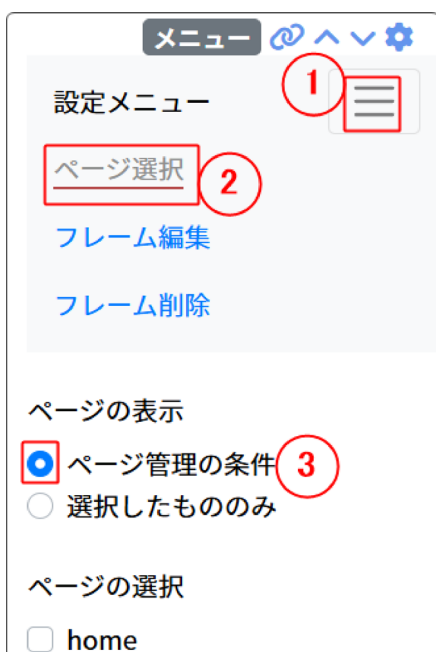
2-1-2. 左（右）カラムのメニュー


通常、左カラム、もしくは右カラムに表示されているメニューです。

左（右）カラムのメニュープラグインは、「ページ管理の条件」に設定した場合と、「選択したもののみ」にした設定した場合とでは表示されるページが変わります。

ただし、どちらの設定でも、**それぞれの言語ページでは、対応する言語のページしか表示されません。**

- ① メニューのページ表示設定を「ページ管理の条件」にした場合
(通常はこちらの設定を使用します。)



① 歯車マークを押下すると、設定メニュー  が表示されますので、これを押下します。


② ページ選択を押下します。

③ 「ページ管理の条件」を押下します。

※ページ管理の条件に設定すると、管理メニュー→ページ管理で「メニュー表示」をオン（表示）にしたページで、かつ、その言語に対応したページすべてが表示されます。

② [メニュー表示](#)


なお、「ページの選択」以下の各ページにチェックは必要ありません。
万が一、チェックしてもその選択は無効となります。

最後に、一番下にある  を押下して反映します。

② メニューのページ表示を「選択したもののみ」にした場合

グローバルメニューと同様、特定のページのみを表示したい場合は、こちらの設定を使用します。



① 歯車マークを押下すると、設定メニュー  が表示されますので、これを押下します。

② ページ選択を押下します。

③ 「選択したもののみ」を押下します。

④ 表示したいページにチェックを入れます。

※ 「ページの選択」一覧には、言語の種類にかかわらずすべてのページが表示されていますが、選択が有効になるのはその言語に対応したページのみです。他言語のページを選択しても有効にはなりません。

また、「ページ管理の条件」にした場合は、ページ管理で「メニュー表示」をオン（表示）にしたもののみしか表示されませんが、「選択したもののみ」にした場合は、「メニュー表示」をオフ（非表示）にしたページも選択して表示することができます。

[② メニュー表示](#)

最後に、一番下にある  を押下して反映します。

Tips !

左（右）エリアに設置されたメニュープラグインが言語ごとにメニューを設置するのではなく、全ての言語のページにおいて表示される共通のメニューとして設置されている場合は、1つのメニューですべての言語ページを設定することができます。

その場合、「ページ管理の条件」、「選択したもののみ」両方の設定がそのページに移動

したときに自動的に表示されるようになるため、言語ページごとにメニュープラグインを設定する必要はありません。

ページの表示

ページ管理の条件
 選択したもののみ

ページの選択

home
 概要
 ブログ
 アクセス
 English_top
 > Blog
 About
 Blog
 Access

閉じるフォント

— (初期値) ▼

開くフォント

+ (初期値) ▼

インデントフォント

> (初期値) ▼

× 更新

左図の例のように、左（右）の共通エリアに全てのページでメニュープラグインを表示するように設定した場合、例えば日本語のページでは選択した日本語のページのメニューが表示され、英語のページに移動した際には、選択した英語のページが表示されます。


同様に、「ページ管理の条件」にした場合も同様です。その場合は、ページ管理で表示に設定されたページがそれぞれの言語ページのメニューで表示されます。

表示されたメニュー：


home	English_top
概要	About
ブログ	Blog
アクセス	Access

2-1-3. モバイルで見た時のメニュー（ハンバーガーメニュー）

スマートフォンやタブレットなどのモバイルでサイトを表示したときには、ヘッダー部分のグローバルメニューは表示されません。

その代わりに、画面右上にメニュー （ハンバーガーメニュー）が表示されます。

ハンバーガーメニューは、グローバルメニューや左カラムのメニューと違い、管理者メニューのページ管理内のページ表示・非表示の設定に依存します。

日本語ページ・英語ページともに、ページ新規作成時の設定で「メニュー表示」を「表示する」にした場合、もしくは ページ一覧で表示設定を （オン）にしたページが表示されま
す。 [② メニュー](#)



タイトルバーの右端にハンバーガーメニューが表示されます。

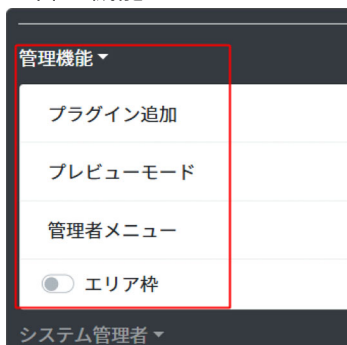
PC画面ではヘッダーの下にあったグローバルメニューは、プラグインは存在していますが、メニュー自体は表示されていません。
（左図のグレー枠のメニュー）

「ログイン」、「ログアウト」、「管理機能」のページ表示などは、すべてこのハンバーガーメニューから行います。

・ ログイン



・ 管理機能



・ マイページ/ログアウト



※サイトの設定で、「エリア枠」や「マイページ」は表示されない場合があります。

3. ページの新規作成

ページの新規作成は、管理者メニュー→ページ管理→ページ登録 から行いますが、その際の注意点などを記載します。

ページ一覧 ページ登録 ページ権限一覧 CSVインポート

ページ名 **必須**

1 固定リンク
※ 固定リンクの先頭に / が無い場合、追加します。

限定公開設定 設定なし メンバーシップページ ログインユーザ全員参加
※ メンバーシップページの下層のページもメンバーシップページになります。
※ ページ及び、メンバーシップページの権限設定は「[ページ変更](#)→[ページ権限設定](#)」

パスワード
※ ページにパスワードで閲覧制限を設ける場合に使用します。

背景色 HTMLカラーコードを入力
 ※ 左のカラーパレットから選択することも可能です。

ヘッダーの背景色 HTMLカラーコードを入力
 ※ 左のカラーパレットから選択することも可能です。

テーマ 設定なし
設定なしのため、「[サイト管理](#)→[サイト基本設定](#)」の基本テーマ「Users/local2」

レイアウト

2 メニュー表示 表示する
※ 本設定は、スマホメニューと、メニュープラグインのページ表示条件で「ページ

① 固定リンク

必須項目にはなっていませんが、ここを無記入のままページ登録するとエラーになって登録できないか、もしくは自動的に「/」が記入され、ページ登録されてもサイトに不具合が起ってしまいます。

そのため固定リンクは必ず記入しますが、その際にそれぞれの言語ページにおいて以下のルールで設定します。

- 日本語ページ：固定リンクの接頭辞に「/」を付け、半角英数で設定します。
例) /guide/open
- 英語ページ：固定リンクの接頭辞に「/en」を付け、半角英数で設定します。
例) /en/guide/open

💡 Tips !

英語の固定リンクを設定するときには、接頭辞に「/english」ではなく、「/en」で設定します。

Test Blog

This is a test blog.

Today is rainy day.

< Prev All Next >

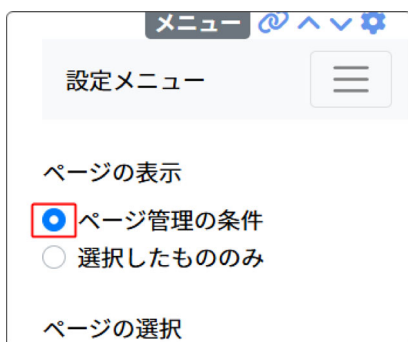
「/en」を接頭辞に使用すると、特定のプラグインでアイコンのボタン名が自動的に英語に置き換わって表示されます。

※全てのプラグインのボタン名が英語に置き換わるわけではありません。

「/english」にすると、この機能が働きません。

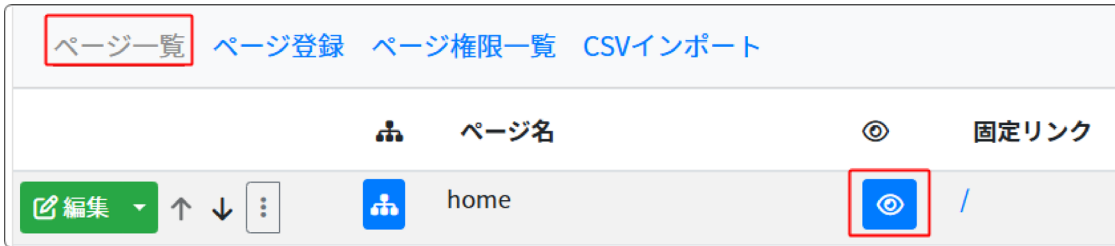
② メニュー表示

ページ登録時に、ここにチェックをいれて「表示する」に設定したページがモバイル時のハンバーガーメニューで表示されます。



また、メニュープラグインのページ表示が「ページ管理の条件」になっている場合の表示もその設定に依存します。

※この設定は、ページ管理⇒ページ一覧の  のオン・オフでも変更することが可能です。



ただし、ここで非表示に設定していても、メニューのページ表示で「選択したもののみ」にし、さらに当該ページを表示するページとして選択した場合は、そのメニューには表示されます。

Tips！ ページの移動について



日本語のページを新規作成すると、ページ管理のページ一覧では自動的に現在のページの一番下（つまり、英語ページの下）に追加されます。

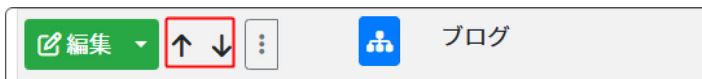
・管理者メニューのページ管理一覧では日本語のページが追加された場合、ページ一覧では現在の英語ページよりも下に配置される形になります。




・サイト内の各言語のメニュープラグインでは一方、日本語表示の各ページのメニューでは、英語ページは表示されませんので現在の日本語ページの最後に追加されていることとなります。

このままでもサイトの表示としては問題はありませんが、ページ一覧にしたときに日本語ページと英語ページの構成が入り組んでしまいます。

今後ページの追加や修正することを考えると、ページ一覧でも日本語⇒英語の順番にページを移動しておくことをおすすめします。

ページの移動は、管理メニュー⇒ページ管理⇒ページ一覧の   で可能です。



また、特定のページの配下に移動させたい場合は、 を使って目的のページの配下に移動させ、さらに配下のページ内での移動は   を使用します。